



BrovalBox DS214+
設置・設定マニュアル
ver1.0

目次

はじめに	1
ご利用上の注意	2
初期設定	
設置	5
管理者パスワードの設定	6
ネットワークの設定	8
時間の設定	9
DDNS の設定	10
自動ブロックの設定	11
DOS 保護の設定	12
ポート開放の設定	13
FTP の設定	14
Antivirus Essential の設定	15
DiskStation Manager	
Mail Server、Mail Station の設定	17
Web Mail の設定	22
Photo Station のインストール	23
Audio Station のインストール	24
Surveillance Station のインストール	25
アプリケーションポータルの設定	26
AppliStation Manager	
AppliStation Manager のセットアップ	27
Appli Station Manager へサインインする	29
ホスト名を変更する	30
送信用メールサーバー（SMTP）の設定を変更する	31
管理者情報を変更する	32
アプリケーションをダウンロードする	33
設置後の確認	34
トラブルシューティング	40

はじめに

～BrovalBox の設置を行う前に必ずご確認ください。～

1

開梱の際に、以下の物が入っているかご確認ください。

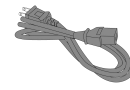
- ・「BrovalBox 本体」
- ・「AC アダプタ」
- ・「電源ケーブル」
- ・「LAN ケーブル」
- ・「鍵」



BrovalBox 本体



AC アダプタ



電源ケーブル



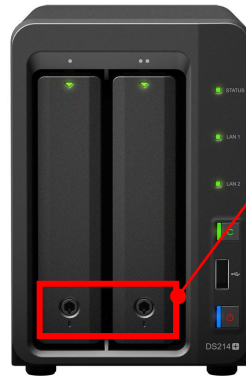
LAN ケーブル



鍵

2

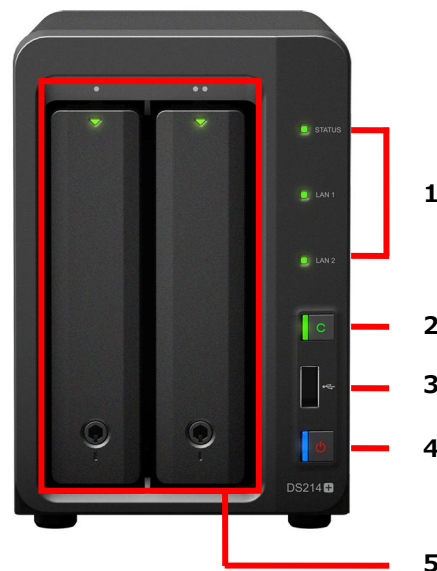
各ケーブルを接続後、電源ボタンを押す前に、HDD が正しく挿入されているか（HDD がロックされているか）を確認してください。



出荷時 HDD はロックされた状態となっております。
付属の鍵でロックを解除し、ケースの下側をプッシュすると HDD を取り出すことができます。
※鍵を無くすと HDD の交換ができなくなりますので、大切に保管してください。

3

各部の説明



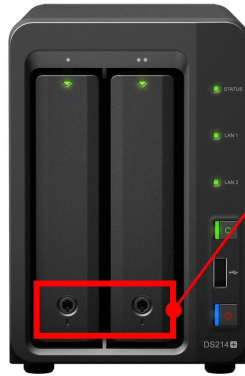
- 1.LED インジケータ
- 2.Copy ボタン
- 3.USB ポート
- 4.電源ボタン
- 5.ハードディスクトレイ
- 6.LAN ポート
- 7.電源ポート
- 8.RESET ボタン
- 9.USB ポート×2
- 10.eSATA ポート
- 11.ファン

ご利用上の注意

1

稼働中（電源 ON 時）には、HDD のロックは解除しないでください。

※稼働中にロックを解除すると、ハードディスクが破損してしまう可能性があります。



出荷時 HDD はロックされた状態となっております。

付属の鍵でロックを解除し、ケースの下側をブッシュすると HDD を取り出すことができます。

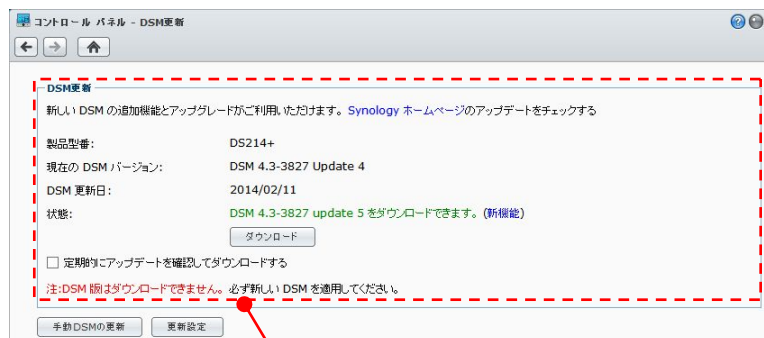
※ロックの解除は、必ず電源を落とした状態で行ってください。

2

DiskStation Manager の更新は行わないでください。

DiskStation Manager4.3 は「コントロールパネル」の「DSM 更新」から自動的に新しいバージョンを探し、任意でアップデートを行うことができますが、アップデートをすることにより、BrovalBox として利用ができなくなりますので、アップデートは行わないようにしてください。

※アップデートを行ってしまった場合、回収プログラムの再インストール（有償）を行う必要があります。

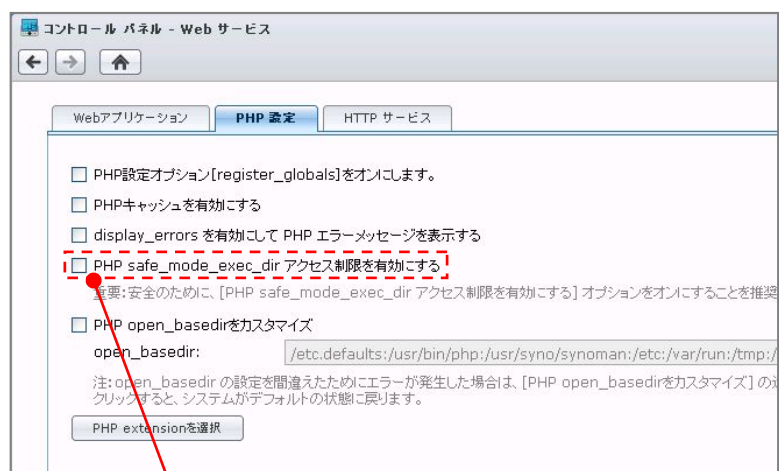


アップデートは行わないでください。

3

「PHP 設定」の「PHPsafe_mode_exec_dir アクセス制限を有効にする」にはチェックを入れないでください。

「コントロールパネル」の「Web サービス」の「PHP 設定」にある「PHPsafe_mode_exec_dir アクセス制限を有効にする」にチェックを入れると、正しくアプリケーションなどが利用できなくなります。



一般的にサーバーの脆弱性対策として、設定が可能ですが BrovalBox のアプリケーションが正しく動作しなくなりますので、チェックは入れないようにしてください。

4

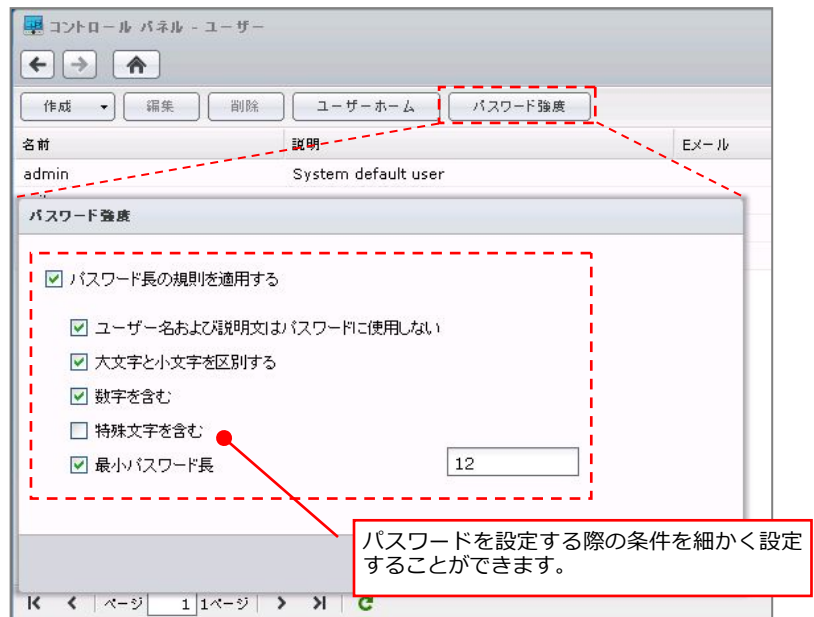
「ユーザー」のパスワードは推測されやすいものを避けてください。

固有名詞や数字の羅列、キーボードの配列などを設定している場合、不正アクセスの対象となりやすくなりますので、避けるようにしてください。

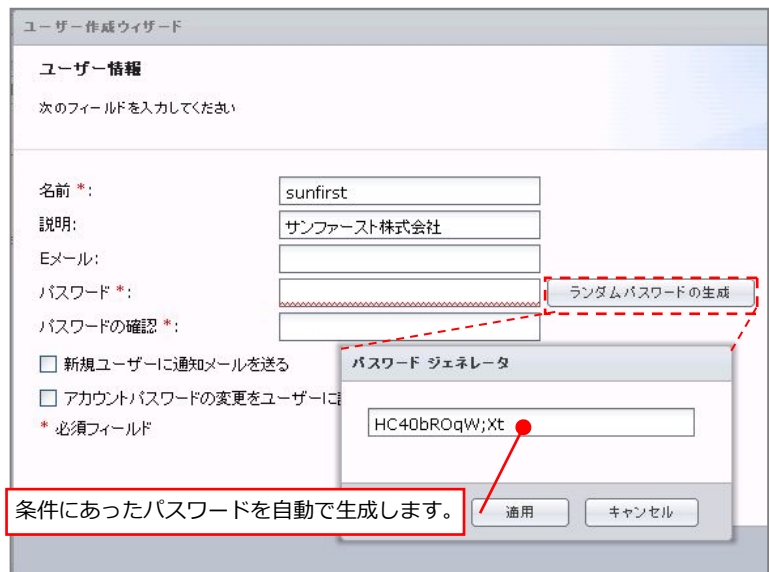
※推測されやすいパスワード
「administrator」「password」「1234」「user」「ユーザー名と同じ」など。

また、DiskStation Manager4.3にはユーザーを作成する際に「パスワード強度」を設定することができたり、「パスワードを自動生成」する機能などがございますので、不正アクセス防止のためにも是非ご活用ください。

■パスワードの強度設定

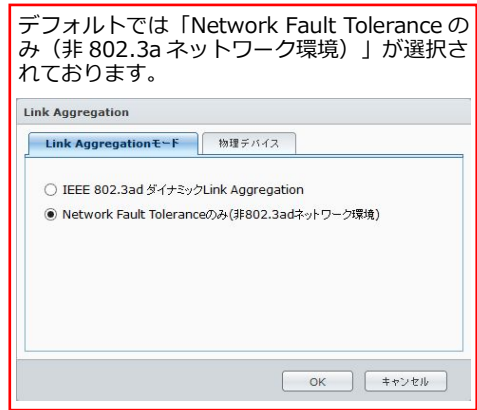
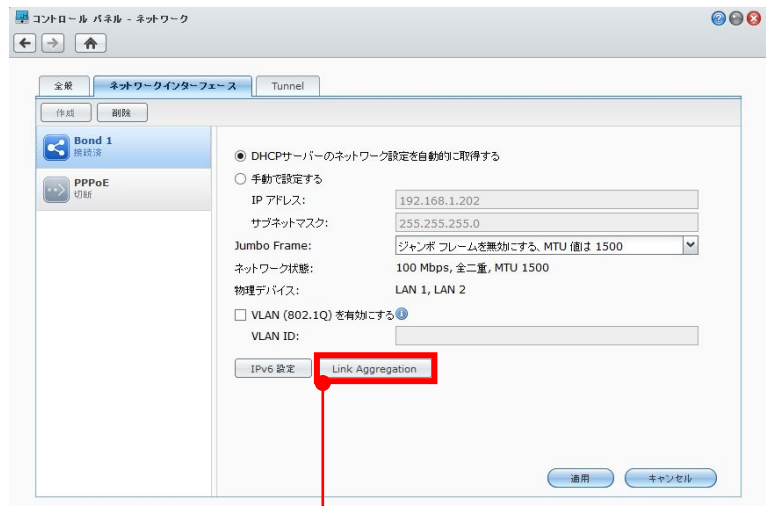


■ランダムパスワードの生成



5

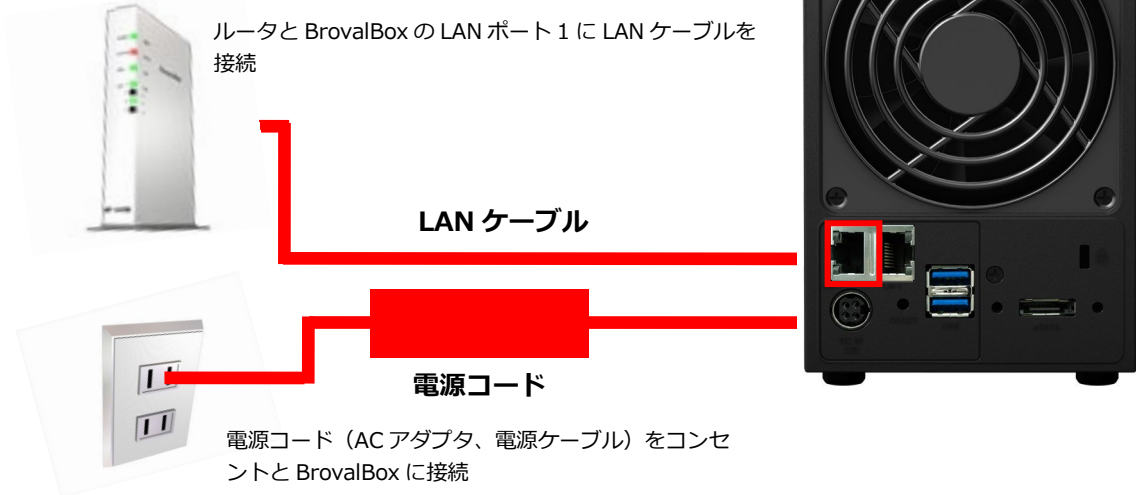
ネットワークインターフェースの「Link Aggregationモード」の設定は変更しないでください。



1

BrovalBox を電源ケーブル、LAN ケーブルで接続します。

【BrovalBox 設置例】



注意

- LAN ポートは 1 と 2 がありますが、必ず「1」のポートをご利用ください。
- 冷却効果を高めるためにも、BrovalBox の背面と設置場所の壁とは 10 センチ程度離してご利用ください。

2

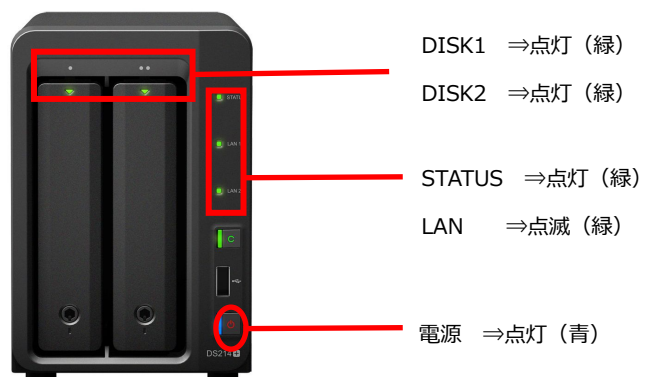
電源ボタンを押す前に、HDD が正しく挿入されているか (HDD がロックされているか) を確認してください。

正しく接続されている事を確認して、BrovalBox 前面にある電源ボタンを押します。



電源ボタンを押すと BrovalBox 前面のランプが右図のように点灯いたします。

※正しくランプが点灯しない場合は、巻末のトラブルシューティングをご確認ください。



管理者パスワードの設定

～BrovalBox の管理者権限 (admin) のパスワードを設定します。～

1

ローカルネットワーク内にあるパソコンからブラウザを起動し、アドレス入力欄に

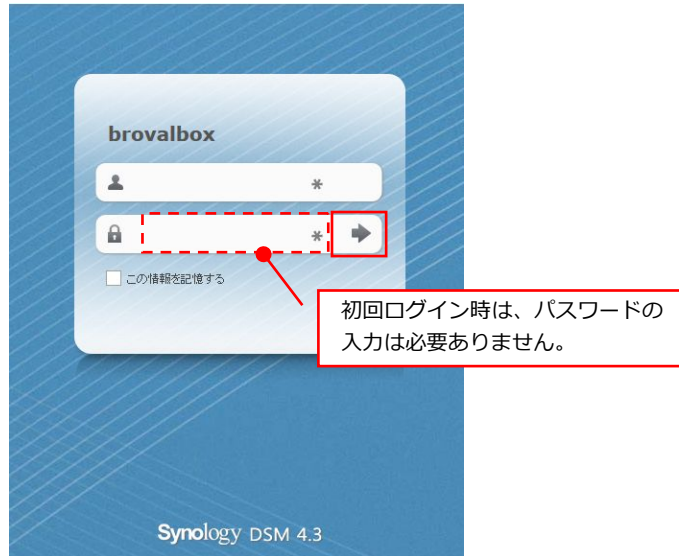
■ Windows の場合

<http://brovalbox:5000>

■ MAC の場合

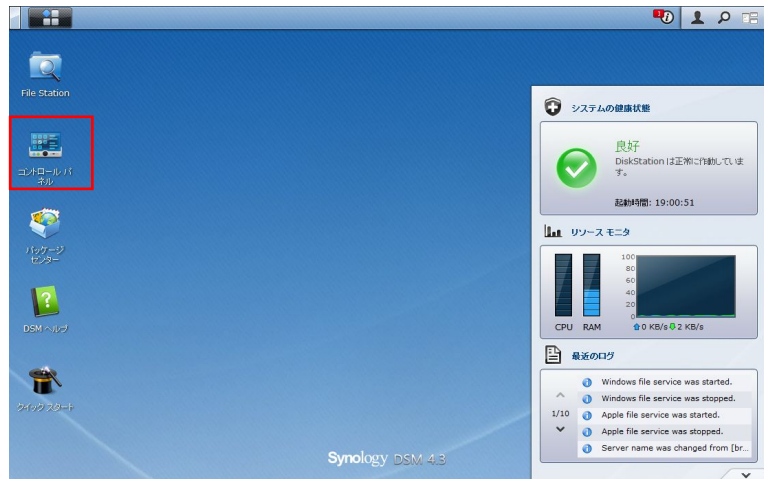
<http://brovalbox.local:5000>

と入力すると、「DiskStation Manager」の「サーバー機能」ログイン画面が表示されますので、「**人**」（ユーザー ID）欄に「admin」と入力し【➡】をクリックします。



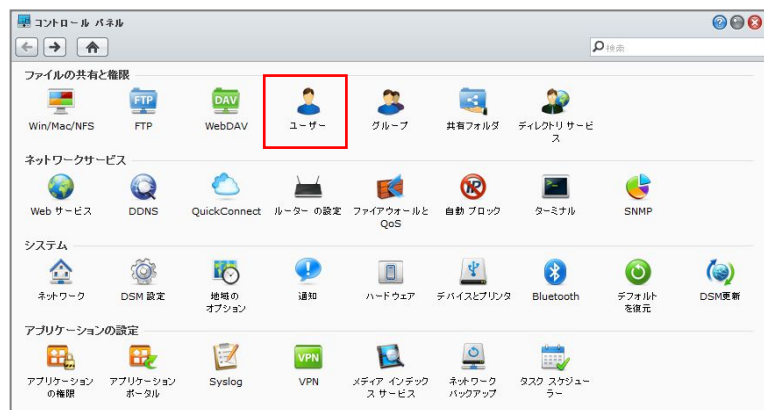
2

DiskStation Manager のトップ画面が表示されますので、【**コントロールパネル**】をクリックします。



3

コントロールパネル画面が表示されますので、【**ユーザー**】をクリックします。



4

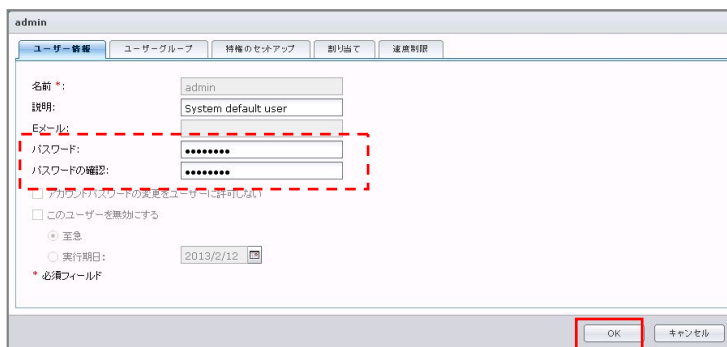
コントロールパネル - ユーザー画面が表示されますので、「admin」を選択した状態で【編集】をクリックします。



5

「admin」の編集画面が表示されますので、任意のパスワードを入力し、【OK】をクリックします。

これで「管理者パスワードの設定」は完了となります。



注意

- パスワードは、簡単なものやドメインと同じなど推測されやすい文字列のものは避け、英数字混在の8文字程度のもので設定しましょう。

ネットワークの設定

～BrovalBox のローカルネットワーク上の設定を行います。～

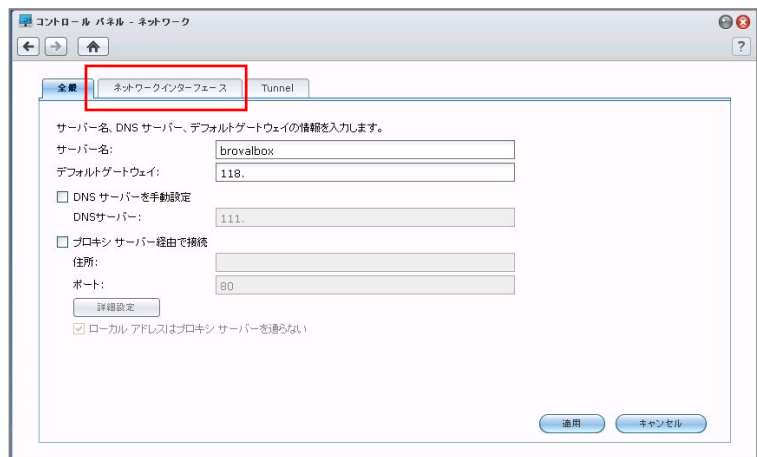
1

コントロールパネル画面から、【ネットワーク】をクリックします。



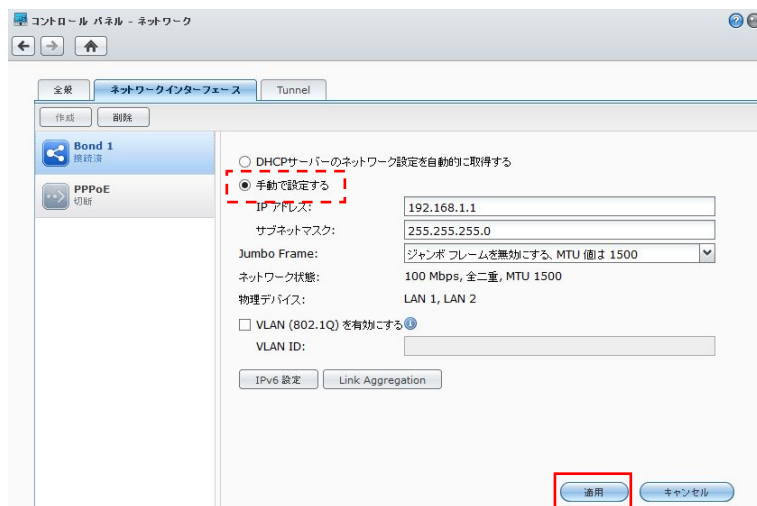
2

コントロールパネル - ネットワーク画面が表示されますので、【ネットワークインターフェース】をクリックします。



3

コントロールパネル - ネットワーク画面が表示されますので、「手動で設定する」にチェックを入れ、【適用】をクリックします。

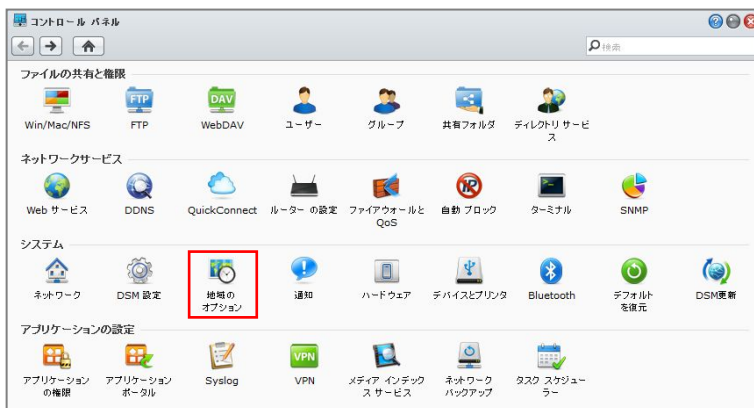


時間の設定

～BrovalBox の時間の設定をします。～

1

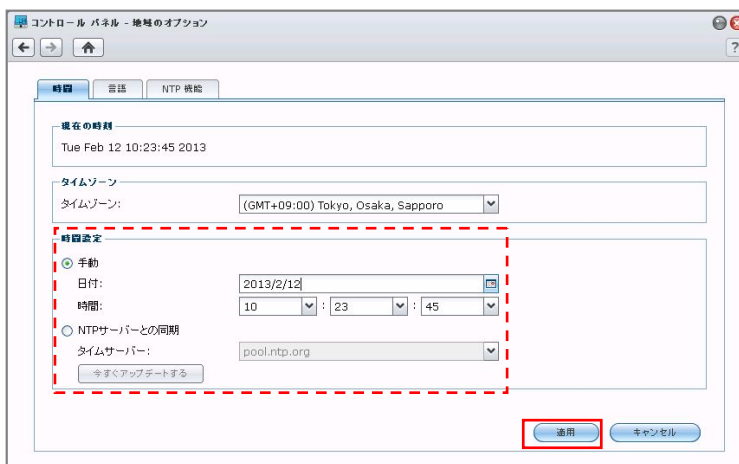
コントロールパネル画面から、【地域のオプション】をクリックします。



2

地域のオプション画面が表示されますので、時間設定を「手動」、または「NTPサーバーとの同期」にチェックを入れ、現在の時間を設定します。

「適用」をクリックして設定は完了となります。



DDNS の設定

～外部からドメインでアクセスするための設定をします。～

1

コントロールパネル画面から、**【DDNS】** をクリックします。

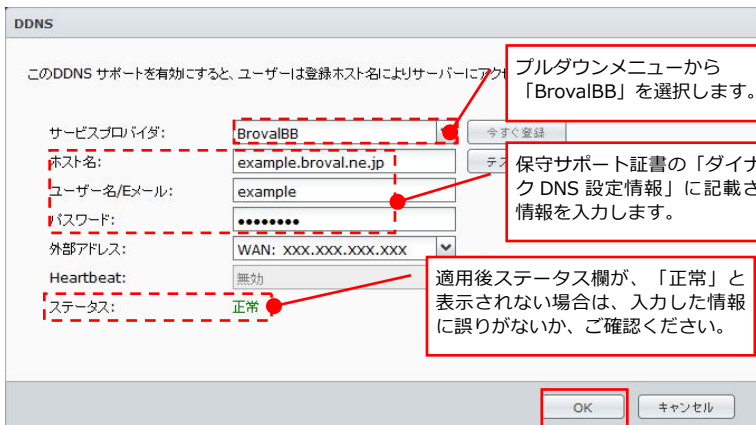


2

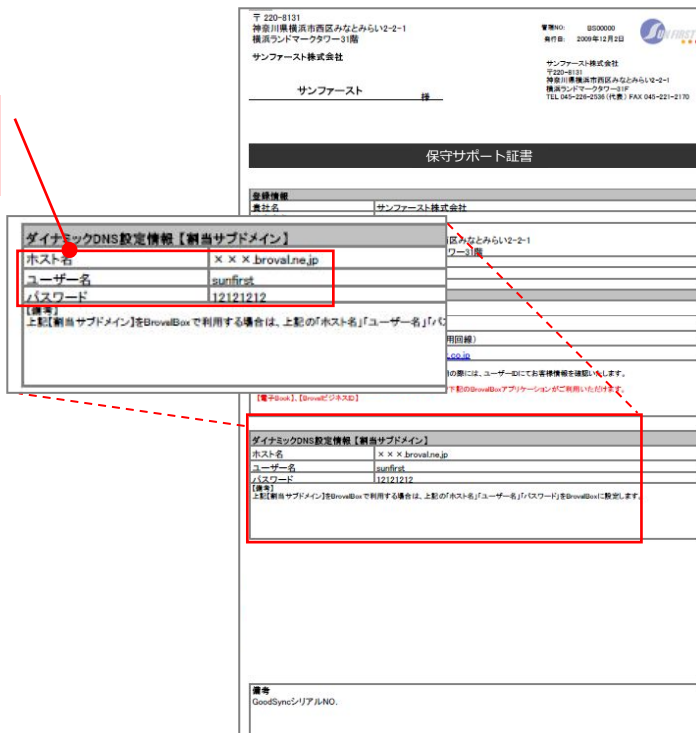
コントロールパネル - DDNS 画面が表示されますので、**【追加】** をクリックします。

通知された「保守サポート証書」の「ダイナミック DNS 設定情報【割当サブドメイン】」欄の「ホスト名」「ユーザー名」「パスワード」を入力し **【OK】** をクリックします。

これで「DDNS の設定」は完了となります。



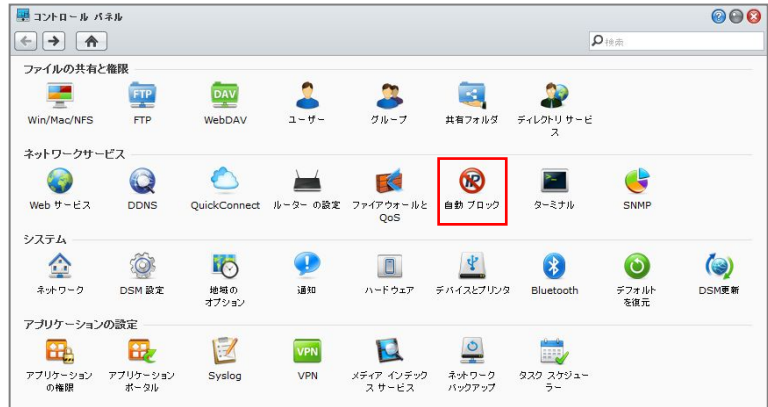
ダイナミック DNS 設定情報【割当サブドメイン】の「ホスト名」「ユーザー名」「パスワード」を設定



自動ブロックの設定

～外部からの不正なアクセスを自動ブロックする設定をします。～

- 1 コントロールパネル画面から、【自動ブロック】をクリックします。



- 2 コントロールパネル - 自動ブロック画面が表示されますので、「自動ブロックを有効にする」にチェックを入れ、【適用】をクリックします。

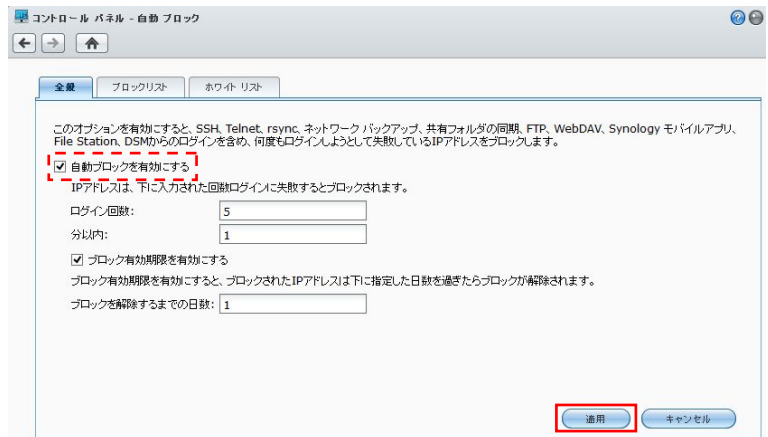
これで「自動ブロックの設定」は完了となります。

<推奨設定>

ログイン回数：5

分以内：1

ブロック有効期限を有効にするにチェックを入れ、解除するまでの日数を「1」と設定します。

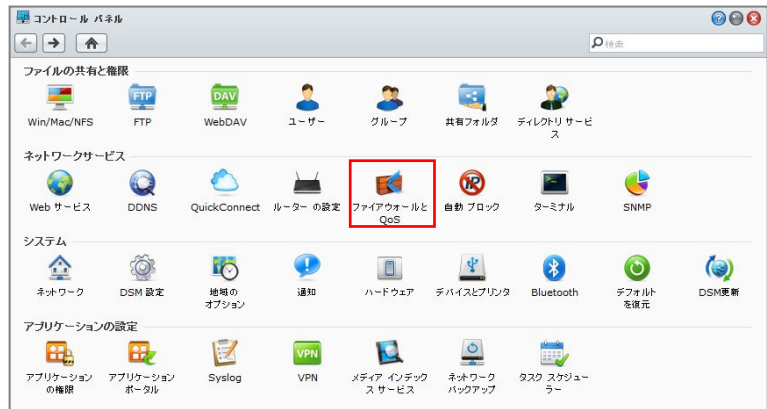


DOS 保護の設定

～インターネット上の悪意のある攻撃を防御する設定をします。～

1

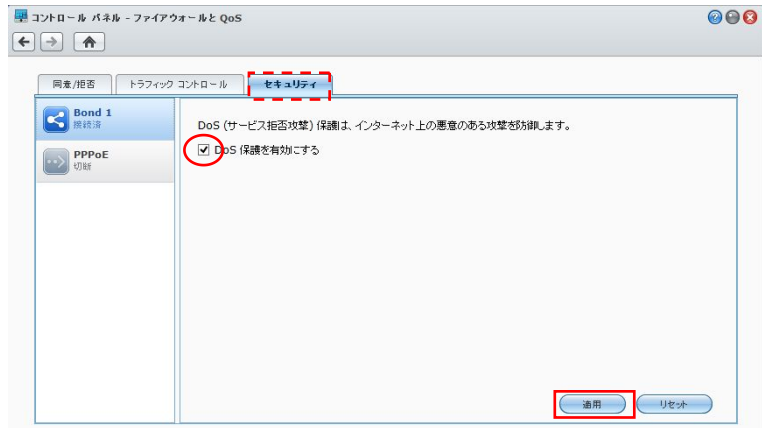
コントロールパネル画面から、【**ファイアウォールと QoS**】をクリックします。



2

コントロールパネル - ファイアウォール QoS 画面が表示されますので、セキュリティタブを開き、「DOS 保護を有効にする」にチェックを入れ、【**適用**】をクリックします。

これで「DOS 保護の設定」は完了となります。



ポート開放の設定

～外部からアクセスできるように、ルーターに指定ポートの開放設定をします。～

1

以下のポート番号をルーターに設定し、ポートを開放してください。

※設定参考画面

ポート変換の新規追加

グループ	新規追加 ▼ 新規追加: ゲーム用
Internet側IPアドレス	エアステーションのInternet側IPアドレス ▼ 手動設定: <input type="text"/>
プロトコル	<input type="radio"/> 全て <input type="radio"/> ICMP <input type="radio"/> 任意 <input checked="" type="radio"/> TCP/UDP プロトコル番号: <input type="text"/> 任意のTCPポート ▼ 指定の仕方 任意のTCP/UDPポート: <input type="text"/>
LAN側IPアドレス	192.168. <input type="text"/>
LAN側ポート	TCP/UDPポート: <input type="text"/>

名称	目的	ポート番号
FTP ポート	FTP プロトコルの利用	21 番
SMTP ポート	メールを送信する	25 番
HTTP ポート	ホームページ等 Web サービスを利用する	80 番
POP ポート	メールを受信する	110 番
サブミッションポート	25 番ポートブロックの時のポート	587 番
管理U I	外部から Disk Station Manager へ接続する	5000 番

利用するアプリケーションや機能により、別途ポート開放が必要なもの

名称	目的	ポート番号
SSH	暗号化ターミナルサービス	22 番
Telnet	非暗号化ターミナルサービス	23 番
SNMP	ネットワーク上のネットワーク機器を監視	161 番
LDAP	ディレクトリサービス	389 番
IMAP	メールサーバー	143 番
HTTPS	SSL セキュリティポート	443 番
SMTP SSL	メールサーバー	465 番
IMAP SSL/TSL	メールサーバー	993 番
POP3 SSL/TSL	メールサーバー	995 番
VPN (OpenVPN)	仮想プライベートネットワーク (OpenVPN)	1194 番
VPN (PPTP)	仮想プライベートネットワーク (PPTP)	1723 番
WebDAV	Web サーバ上のファイルやフォルダを管理	5005 番
Cloud Station	ファイル同期	6690 番
File Station (追加ポート)	外部から直接 File Station へアクセスする	7000 番

注意

・ご利用のルーターにより設定方法が異なりますので、各ルーターの説明書を元に設定を行ってください。

FTP の設定

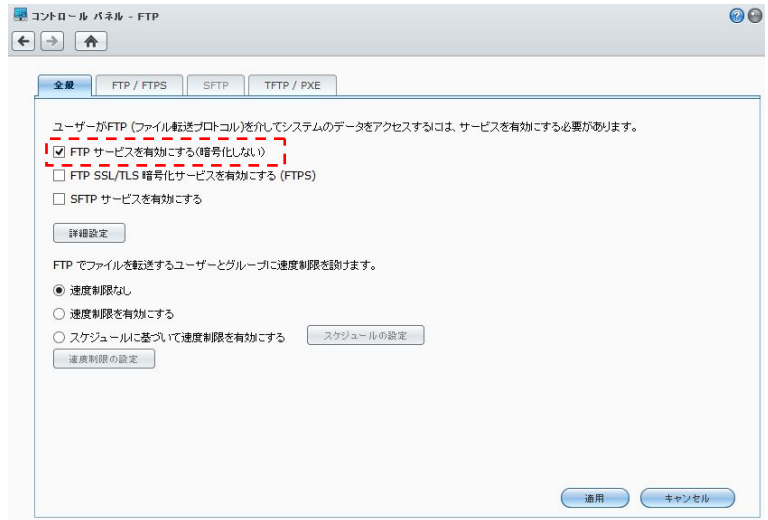
～FTP(ファイル転送プロトコル)を有効にする設定をします。～

- 1 コントロールパネル画面から、**【FTP】** をクリックします。



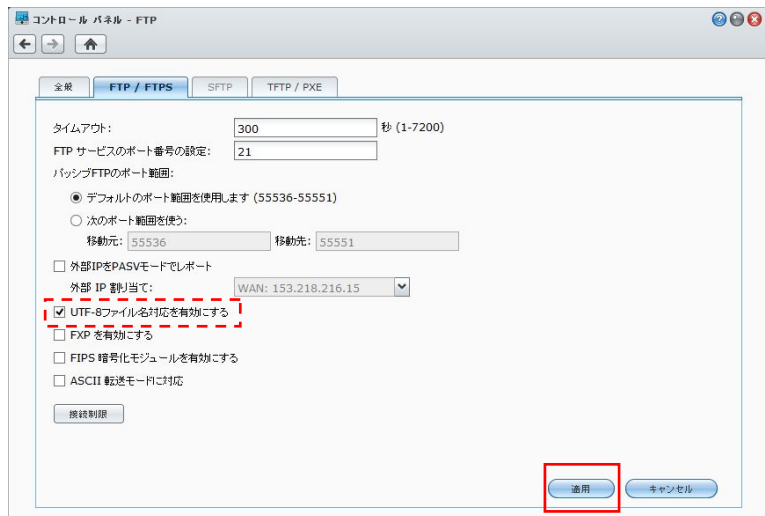
- 2 コントロールパネル - FTP 画面が表示されますので、「FTP サービスを有効にする(暗号化しない)」にチェックを入れ、**【適用】** をクリックします。

続けて「FTP/FTPS」タブをクリックします。



- 3 「UTF-8ファイル名対応を有効にする」にチェックを入れ、**【適用】** をクリックします。

これで「FTP の設定」は完了となります。

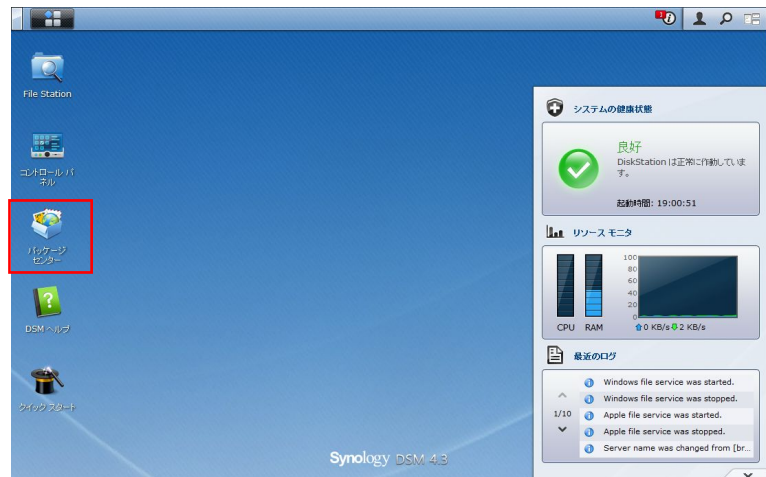


Antivirus Essential の設定

～ウイルス対策アプリケーションをインストールします。～

1

DiskStation Manager のトップ画面から、【パッケージセンター】をクリックします。



2

パッケージセンターの画面が表示されますので、【すべて】のタブをクリックします。



3

利用可能なアプリケーションの一覧が表示されますので、「Antivirus Essential」の【インストール】をクリックします。



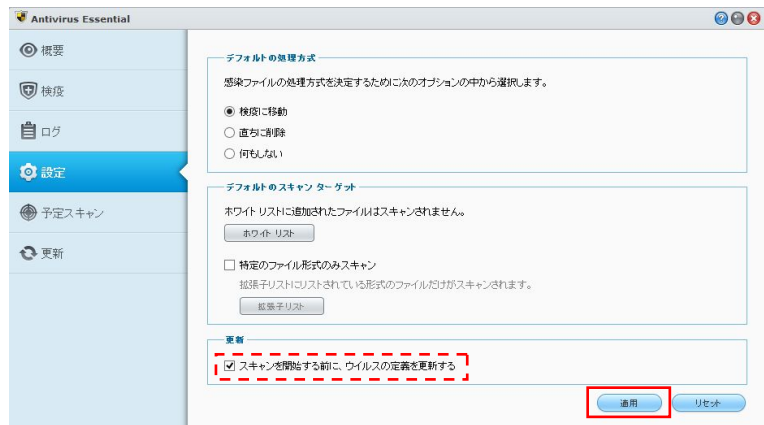
4

インストールが完了すると、メニューに「Antivirus Essential」が追加されますので、そのままアイコンをクリックして実行します。



5

設定メニューで、「スキャンを開始する前に、ウィルスの定義を更新する」にチェックを入れ、【適用】をクリックします。



6

予定スキャンメニューから【作成】をクリックし、以下の設定をして【OK】をクリックします。

- フルスキャン
- 日付 ⇒ 毎日
- 時刻 ⇒ 00:00

これで「Antivirus Essential」の設定は完了となります。

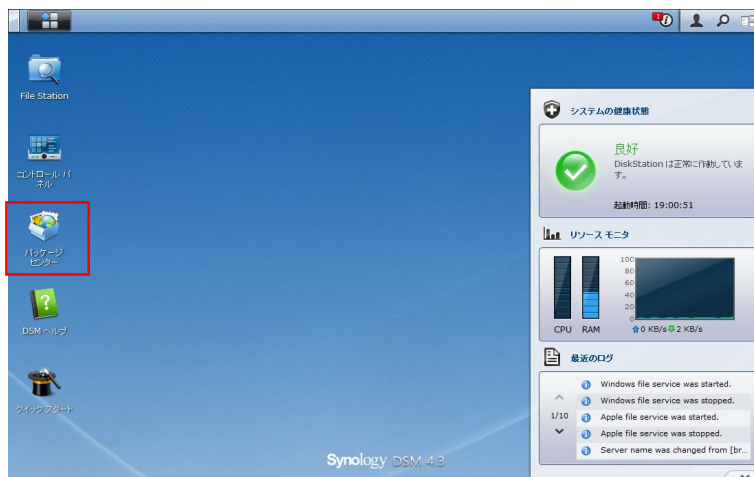


Mail Server、Mail Station の設定

～BrovalBox をメールサーバーとして利用するための設定をします。～

1

DiskStation Manager のトップ画面から、【パッケージセンター】をクリックします。



2

パッケージセンターの画面が表示されますので、【すべて】のタブをクリックします。



3

利用可能なアプリケーションの一覧が表示されますので、「Mail Server」の【インストール】をクリックします。

※Mail Server をインストールするには「Perl」が必要となりますので、まず最初にパッケージセンターから Perl をインストールしてください。



4

インストールが完了すると、メニューに「Mail Server」が追加されます。



5

引き続きパッケージセンターから、「Mail Station」をインストールします。




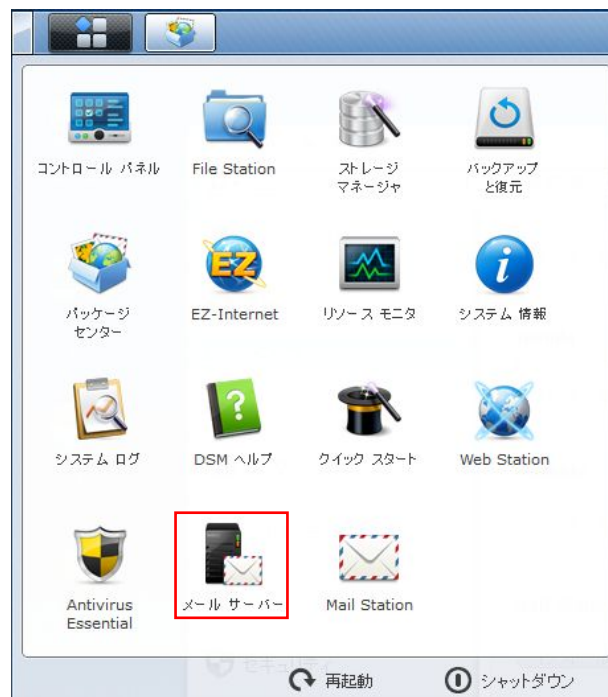
6

インストールが完了すると、メニューに「Mail Station」が追加されます。



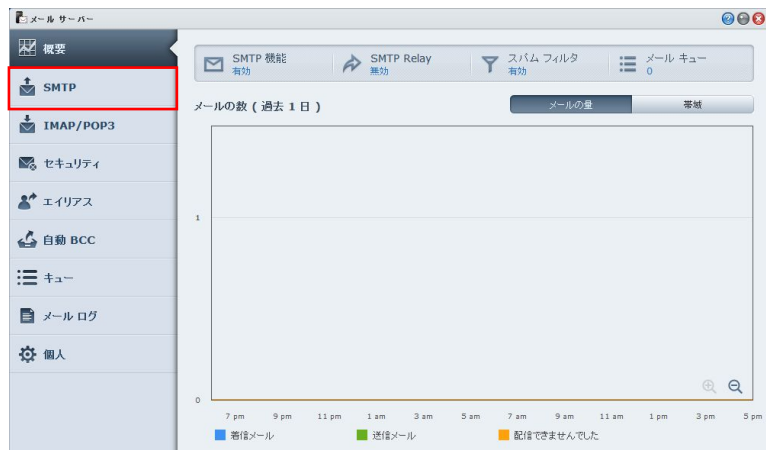
7

「Mail Server」の設定を行う為に、画面左上の「」から【メールサーバー】をクリックします。



8

メールサーバーの概要画面が表示されますので、【SMTP】をクリックします。

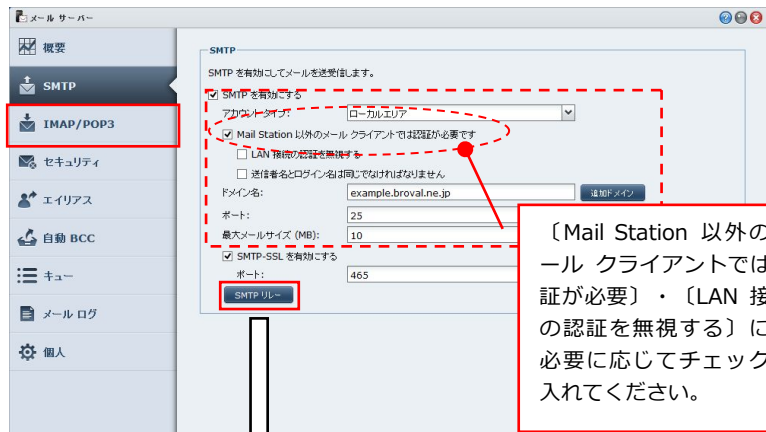


9

メールサーバーの SMTP 設定画面が表示されますので、以下の情報を入力します。

- 【SMTP を有効にする】
⇒チェックを入れます。
- アカウントタイプ
⇒ローカルエリア
- 【ドメイン名】
⇒BrovalBox のドメイン or サブドメインを入力します。
- 【ポート】
⇒25 を入力します。
- SMTP-SSL を有効にする
⇒チェックを入れます。

入力後、「OK」をクリックし、【SMTP リレー】をクリックします。



【Mail Station 以外のメールクライアントでは認証が必要】・【LAN 接続の認証を無視する】には必要に応じてチェックを入れてください。

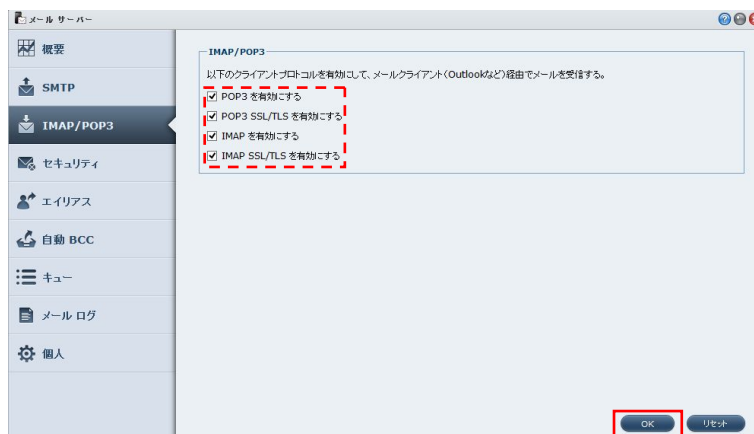
- 【SMTP リレーを有効にする】
⇒チェックを入れます。
- 【サーバー】
⇒プロバイダの SMTP 情報を入力します。
- 【ポート】
⇒587 を入力します。
- 【要認証】
⇒チェックを入れます。
※ポート 587 の場合は必須
- 【アカウント】
⇒プロバイダから発行されているメールアドレスの「アカウント」を入力します。
- 【パスワード】
⇒プロバイダから発行されているメールアドレスの「パスワード」を入力します。

入力後、「OK」をクリックし、【IMAP/POP3】をクリックします。



10

メールサーバーの IMAP/POP3 設定画面が表示されますので、全てにチェックを入れ、【OK】をクリックし、続けて【セキュリティ】をクリックします。



11

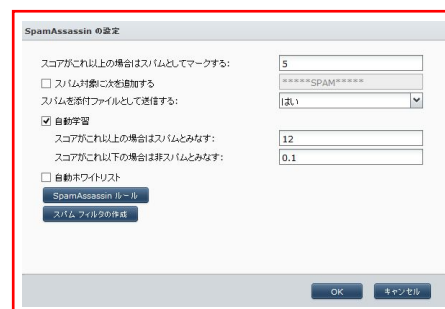
セキュリティの設定画面が表示されますので、以下の設定を行い、【OK】をクリックします。

- SpamAssassin フィルタエンジンを有効にする
⇒チェックを入れます。
- DNS ベースのブラックホールリストフィルタを有効にする
⇒チェックを入れます。
- ウィルス対策を有効にする
⇒チェックを入れます。

<SpamAssassin の設定>

- 自動学習
⇒チェックを入れます。

これで、「Mail Server」「Mail Station」の設定は完了となります。

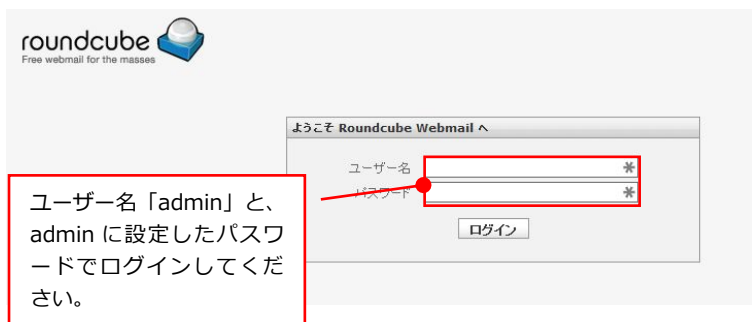


Web Mail の設定

～Web Mail を利用するための設定をします。～

1

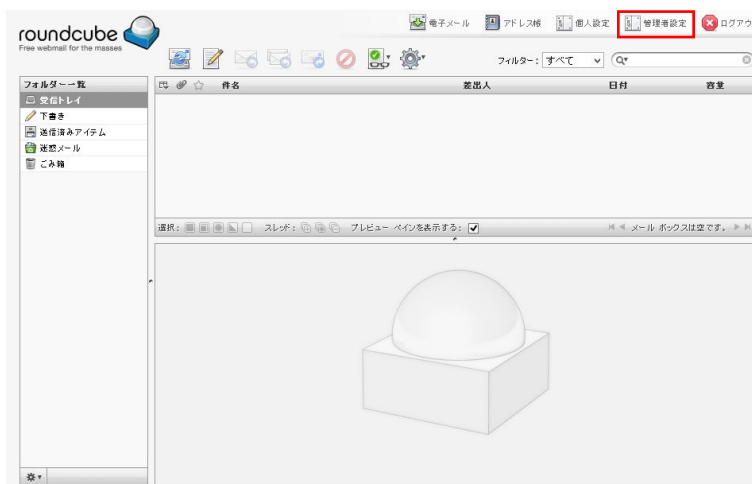
http://ホスト名/mail にアクセスし「roundcube」にログインします。



ユーザー名「admin」と、admin に設定したパスワードでログインしてください。

2

roundcubeの画面が表示されますので、メニューの【管理者設定】をクリックします。



3

デフォルトのSMTPサーバー設定の画面が表示されますので、以下の情報を入力し【保存】をクリックします。

■SMTPサーバー
⇒ localhost

■SMTPポート
⇒ 25

これで、「Web Mail」の初期設定は完了となります。

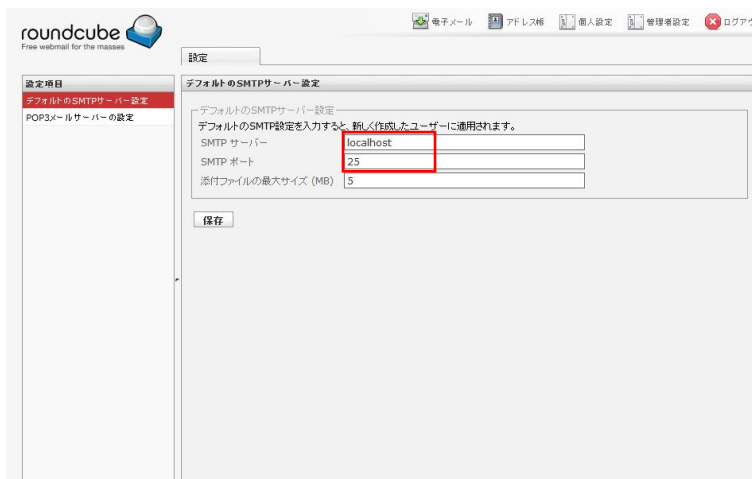
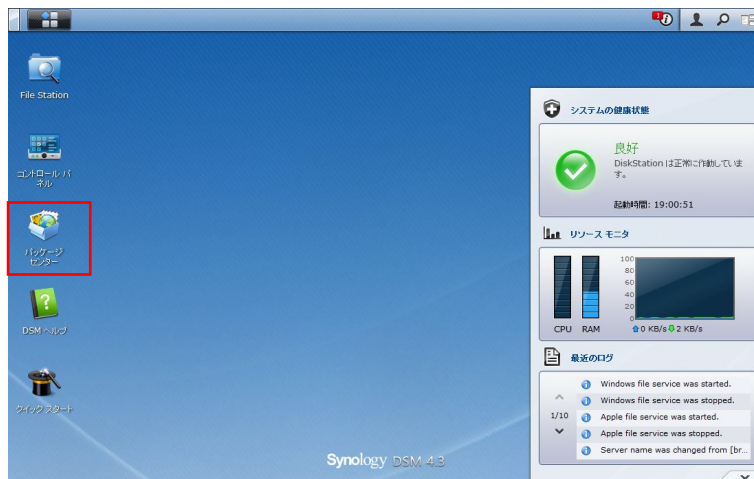


Photo Station のインストール

～BrovalBox で Photo Station を利用するためにアプリケーションをインストールします。～

1

DiskStation Manager のトップ画面にある、【パッケージセンター】をクリックします。



2

パッケージセンターの画面が表示されますので、【すべて】のタブをクリックします。



3

利用可能なアプリケーションの一覧が表示されますので、「Photo Station」の【インストール】をクリックします。

以上でインストール作業は完了となります。

※Photo Station の操作方法については、基本操作マニュアルをご覧ください。

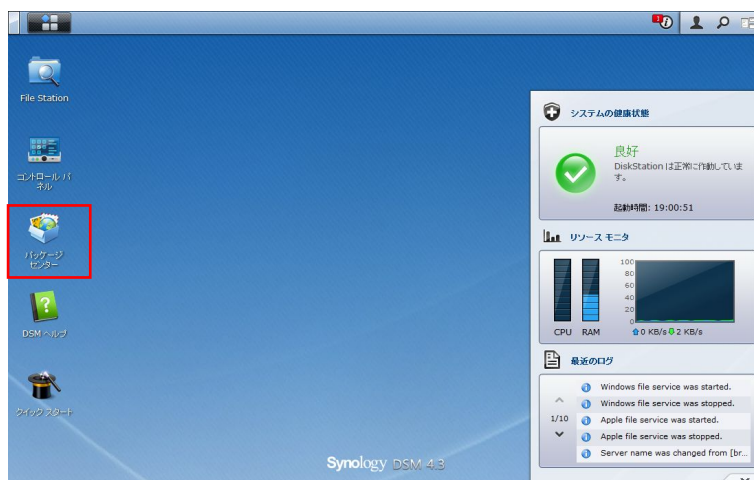


Audio Station のインストール

～BrovalBox で Audio Station を利用するためにアプリケーションをインストールします。～

1

DiskStation Manager のトップ画面にある、【パッケージセンター】をクリックします。



2

パッケージセンターの画面が表示されますので、【すべて】のタブをクリックします。



3

利用可能なアプリケーションの一覧が表示されますので、「Audio Station」の【インストール】をクリックします。

以上でインストール作業は完了となります。

※Audio Station の操作方法については、基本操作マニュアルをご覧ください。

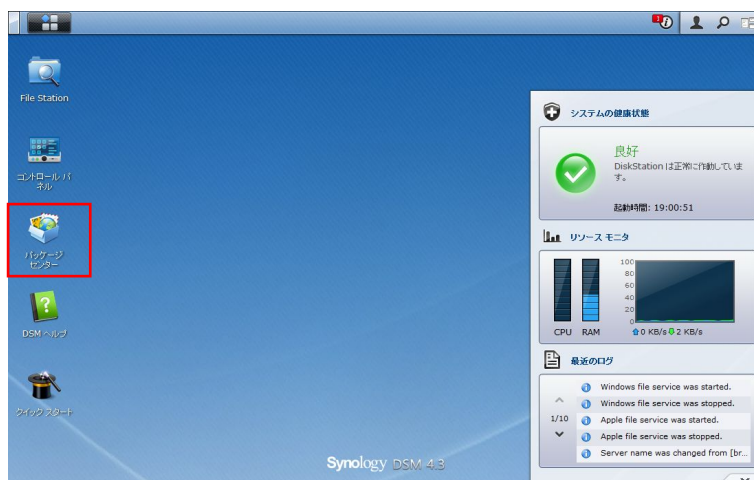


Surveillance Station のインストール

～BrovalBox で Surveillance Station を利用するためにアプリケーションをインストールします。～

1

DiskStation Manager のトップ画面にある、【パッケージセンター】をクリックします。



2

パッケージセンターの画面が表示されますので、【すべて】のタブをクリックします。



3

利用可能なアプリケーションの一覧が表示されますので、「Surveillance Station」の【インストール】をクリックします。

以上でインストール作業は完了となります。

※Surveillance Station の操作方法については、基本操作マニュアルをご覧ください。

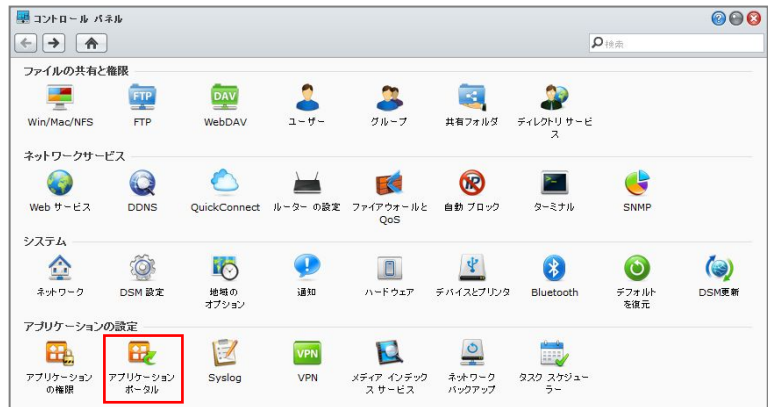


アプリケーションポータルの設定

～DSM にログインしないでアプリケーションに直接アクセスするための設定をします。～

1

コントロールパネル画面から、【アプリケーションポータル】をクリックします。



2

コントロールパネル - アプリケーションポータル画面が表示され、設定可能なアプリケーションの一覧が表示されます。



ここでは「File Station」を選択して【編集】をクリックします。

3

「カスタマイズしたポート (HTTP) を有効にする」にチェックを入れます。

ポートはデフォルトで設定されていますが、変更することも可能です。

変更が完了したら【OK】をクリックします。

これで「http://ドメイン (またはサブドメイン) :7000」から直接 FileStation にアクセスできるようになります。

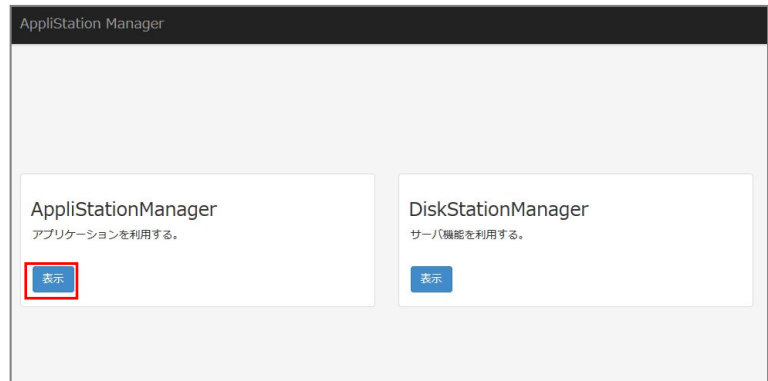


AppliStation Manager のセットアップ

1

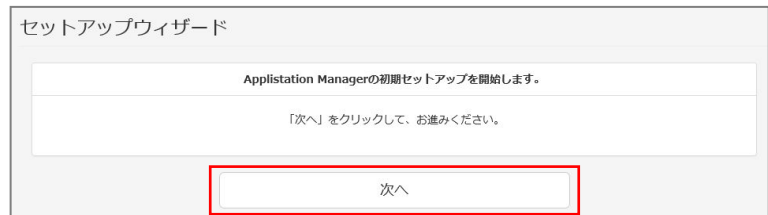
ブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://ドメイン or サブドメイン/bbm/」と入力すると、「BrovalBox」のログイン画面が表示されますので、【アプリケーション】をクリックします。

※Macの場合は「http://ドメイン or サブドメイン.local/bbm/」となります。



2

AppliStation Manager のセットアップ画面が表示されますので、【次へ】をクリックします。



3

利用規約の画面が表示されますので、内容をご確認のうえ【同意する】をクリックします。



4

ユーザー情報の登録画面が表示されますので、必須項目を入力し【次へ】をクリックします。



5

管理者情報の登録画面が表示されますので、必須項目を入力し【次へ】をクリックします。

※こちらで設定するメールアドレスは、パスワードを忘れてしまった際に送信されるメールの宛先となります。

管理者情報の登録

AppliStation Managerにログインする管理者情報を入力してください。

ID (必須) admin
※半角英数字

パスワード (必須) ●●●●●●●●
※半角英数字4~15文字、記号不可

メールアドレス (必須) xxx@sunfirst.co.jp

次へ

こちらの設定情報は、AppliStation Managerへログインするための情報となりますので、忘れない様ご注意ください。

6

ホスト名の登録画面が表示されますので、必須項目を入力し【次へ】をクリックします。

ホスト名の登録

アプリケーションにアクセスするためのホスト名を入力し

ホスト名 (必須) example.broval.ne.jp

戻る 次へ

保守サポート証書の「ダイナミックDNS 設定情報に記載の「ホスト名」を入力します。

7

送信用メールサーバ (SMTP) の登録画面が表示されますので、必須項目を入力し【次へ】をクリックします。

<推奨設定>

サーバ名 : localhost

ポート番号 : 25

認証 : チェックを入れます

ユーザ名 : admin

パスワード : admin パスワード

※ご契約のISP (インターネットサービスプロバイダ) から発行されているSMTP 情報でも構いません。

送信用メールサーバ (SMTP) の登録

ご利用中のプロバイダから発行されているメール送信に使用するSMTPサーバへの接続情報を入力してください。

サーバ名 (必須) localhost

ポート番号 (必須) 25

認証 認証が必要

ユーザ名 admin

パスワード ●●●●●●●●

戻る 次へ

BrovalBox の管理者権限「admin」に登録したパスワードを入力します。

8

AppliStation Manager のセットアップは以上で完了となります。続けて BrovalApp のアプリケーションのインストールを行ってください。

セットアップの完了

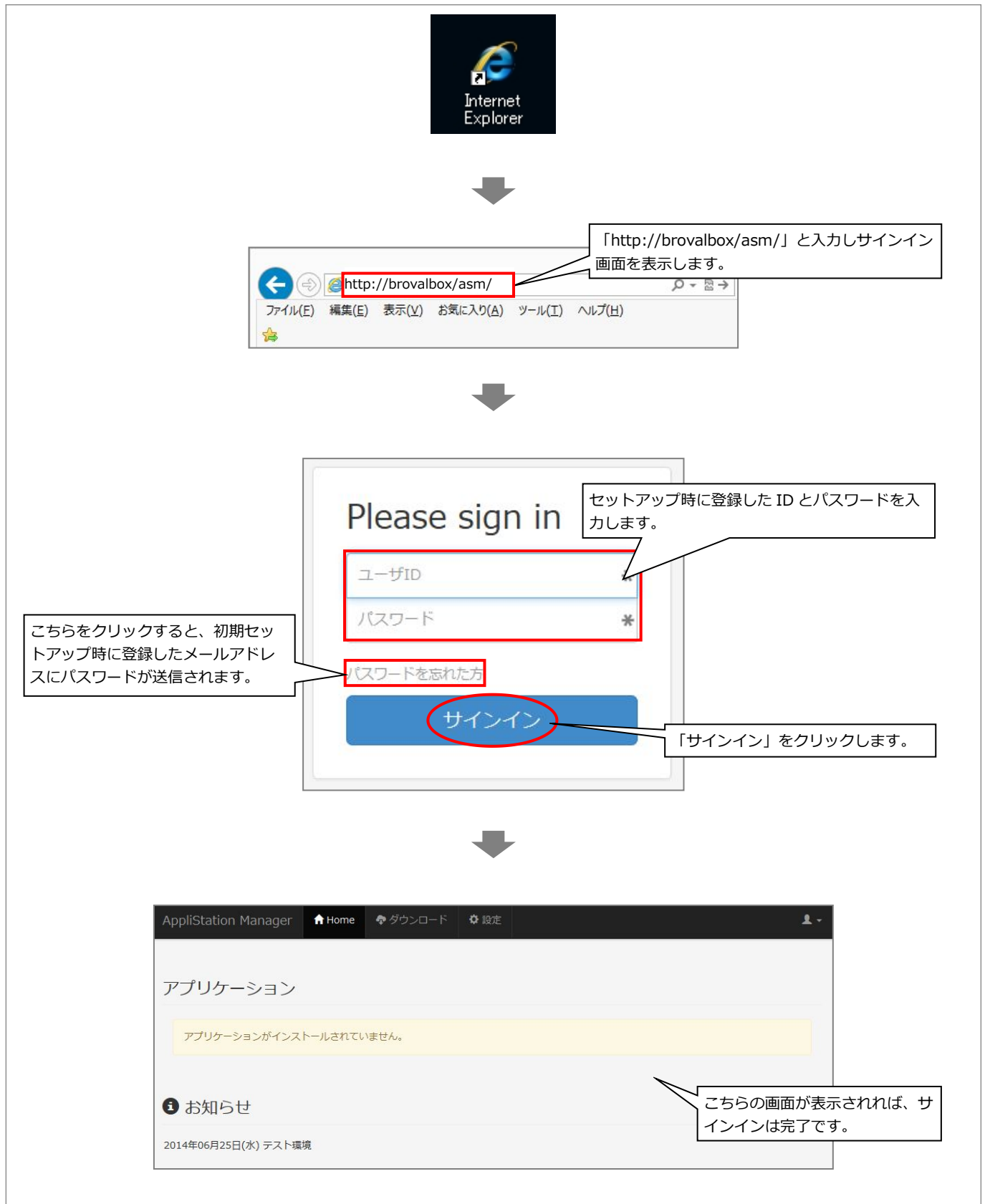
AppliStation Managerの初期セットアップが完了しました。

セットアップ時に登録したユーザ情報、管理者情報、ホスト名、SMTPサーバ情報は、設定メニューにて変更することができます。続けて、BrovalAppのアプリケーションのインストールを行ってください。

インストール画面に進む

AppliStation Manager へサインインする

ブラウザから指定の URL にアクセスし、AppliStation Manager にサインインします。



ホスト名を変更する

ホスト名を変更することができます。

The image shows a two-step process for changing the host name in the AppliStation Manager interface. The top screenshot shows the main settings menu with the '設定' (Settings) button circled in red. A callout box points to it with the text: 「設定」をクリックします。 Below this, the 'システム情報' (System Information) section is visible, and the 'ホスト名' (Host Name) option is highlighted with a red box. A callout box points to it with the text: 「ホスト名」をクリックします。 A large grey arrow points down to the second screenshot. The second screenshot shows the 'ホスト名の設定' (Host Name Settings) page. A callout box explains: 各アプリケーションが提供する、サービス利用者用の Web サイト（会員登録フォームや予約フォームなど）のホスト（ドメイン）となります。セットアップ時に設定されたホスト名が登録されています。 The text input field contains 'example.broval.ne.jp' and is highlighted with a red box. Below the input field are two buttons: '戻る' (Back) and '保存' (Save), with the '保存' button circled in red. A final callout box points to the '保存' button with the text: 「保存」をクリックすれば設定は完了です。

送信用メールサーバ（SMTP）の設定を変更する

メールサーバ（SMTP）の設定を変更することができます。

The image shows two screenshots of the AppliStation Manager interface. The top screenshot shows the main settings page with the '設定' (Settings) menu item circled in red. A callout box points to it with the text: 「設定」をクリックします。 Below this, the '送信用メールサーバ (SMTP)' option is also circled in red, with a callout box pointing to it: 「送信用メールサーバ (SMTP)」をクリックします。 A large downward arrow indicates the next step.

The bottom screenshot shows the '送信用メールサーバ (SMTP) の設定' (SMTP Settings) page. It contains a form with the following fields: 'サーバ名 (必須)' (Server Name) with 'localhost', 'ポート番号 (必須)' (Port Number) with '25', '認証' (Authentication) with a checked '認証が必要' (Authentication Required) checkbox, 'ユーザ名' (Username) with 'admin', and 'パスワード' (Password) with masked characters. A red bracket groups these fields, with a callout box stating: はじめは、「初期セットアップ」時に設定した情報が登録されております。 At the bottom, the '保存' (Save) button is circled in red, with a callout box stating: 「保存」をクリックすれば設定は完了です。

管理者情報を変更する

管理者情報を変更することができます。

AppliStation Manager Home ダウンロード 設定

アプリケーション

利用可能なアプリケーションがありません。ダウンロード画面にて、アプリケーションをインストールしてください。

お知らせ

2014/05/27 AppliStationManagerがバージョンアップ
2014/03/10 BrovalAppMobile (iOSアプリ) に関連する各アプリケーションのバージョンアップ
2014/02/17 POSレジシステムがバージョンアップ

管理者さん
管理者情報
サインアウト
ヘルプ

プルダウンメニューから「管理者情報」を選択します。

AppliStation Manager Home ダウンロード 設定

管理者情報の設定

管理者の情報を入力してください。

ID (必須) admin
※半角英数字

パスワード (必須) ●●●●●●●●
※半角英数字4～15文字、記号不可

メールアドレス (必須) XXX@sunfirst.co.jp

AppliStation ManagerへサインインするためのIDとパスワードとなります。

パスワードを忘れてしまった際に送信されるメールの宛先となります。

保存

「保存」をクリックすれば設定は完了です。

アプリケーションをダウンロードする

BrovalBox で利用できるアプリケーションをダウンロードします。

「ダウンロード」をクリックします。

アプリケーションの一覧が表示されますので、利用したいアプリケーションをインストールします。

インストールされたアプリケーションは Home 画面に表示され、利用できるようになります。

お知らせ
2014年06月25日(水) テスト環境

設置後の確認

BrovalBox 設置後、BrovalBox 検収確認書のチェック項目に基づき確認します。

確認が完了しましたら、BrovalBox 検収確認書の各項目にチェックを入れてください（MAC アドレスとシリアル NO.は検収確認書に番号の記載をお願いします）。

- 設置した BrovalBox の MAC アドレス
- 設置した BrovalBox のシリアル
- 正しく電源が入っているか
- AppliStation Manager にログインできる
- DiskStation Manager に管理者パスワードでログインできる
- DDNS の設定を「設定通知書」通りに入力している
- メールサーバーの設定が完了している
- http://〔ドメイン or サブドメイン〕/asm/で AppliStation Manager にアクセスできる
- http://〔ドメイン or サブドメイン〕/dsm/で DiskStation Manager にアクセスできる
- admin@〔ドメイン or サブドメイン〕でメールの送受信ができる

1 設置した BrovalBox の MAC アドレス

右図を元に「MAC」に記入されている 12 桁の英数字を「BrovalBox 検収確認書」に記入します。



MAC:12 桁の英数字

2 設置した BrovalBox のシリアル NO.

右図を元に「S/N」に記入されている 10 桁の英数字を「BrovalBox 検収確認書」に記入します。



S/N:10 桁の英数字

3 正しく電源が入っているか

電源を入れた後に、右図の様に各ランプが点灯・点滅していたら正常です。

※正しく点灯していない場合は、巻末のトラブルシューティングをご確認ください。



STATUS ⇒点灯（緑）

LAN1 ⇒点滅（緑）

DISK1 ⇒点灯（緑）

DISK2 ⇒点灯（緑）

電源 ⇒点灯（青）

4

AppliStation Manager にサインインできる

ローカルネットワーク内にあるパソコンからブラウザを起動し、アドレス入力欄に

「http://brovalbox/asm/」と入力し AppliStation Manager のログイン画面が表示させます。

①ユーザー名欄に設定したユーザーID、②パスワード欄に設定したパスワードを入力して「サインイン」をクリックし、サインインできるか確認をします。

※サインインできない場合は、巻末のトラブルシューティングをご確認ください。

5

DiskStation Manager に管理者パスワードでログインできる

ローカルネットワーク内にあるパソコンからブラウザを起動し、アドレス入力欄に

「http://brovalbox/dsm/」と入力し、DiskStation Manager のログイン画面が表示されます。

①ユーザー ID 欄に「admin」、②パスワード欄に設定したパスワードを入力してログインできるか確認をします。

※ログインできない場合は、巻末のトラブルシューティングをご確認ください。

6

DDNS の設定を「保守サポート証明書」通りに入力している

「コントロールパネル」の「DDNS」を選択し、右図を元に「保守サポート証明書」に記載された情報が入力され、状態が「正常」になっているか確認します。

設定確認後、【OK】をクリックして「コントロールパネル」画面に戻ります。

DDNS

このDDNS サポートを有効にすると、ユーザーは登録ホスト名によりサーバーにアクセスできます。

サービスプロバイダ: BrovalBB [今すぐ登録]

ホスト名: example.broval.ne.jp [テスト接続]

ユーザー名/Eメール: example

パスワード: ●●●●●●

外部アドレス: WAN: XXXX.XXXX.XXXX.XXXX

Heartbeat: 無効

ステータス: 正常

OK キャンセル

※ステータスが正常と表示されない場合は、巻末のトラブルシューティングをご確認ください。

7

メールサーバーの設定が完了している

「」から「メールサーバー」を選択し、「SMTP」が正しく設定されているか確認します。

設定を確認後、【OK】をクリックしメイン画面に戻ります。

メールサーバー

概要

SMTP

IMAP/POP3

セキュリティ

エイリアス

自動 BCC

キュー

メール ログ

個人

SMTP を有効にしてメールを送信します。

SMTP を有効にする

アカウント タイプ: ローカルエリア

Mail Station 以外のメール クライアントでは認証が必要です

LAN 接続の認証を無視する

送信者名とログイン名は同じでなければなりません

ドメイン名: example.broval.ne.jp [追加ドメイン]

ポート: 25

最大メールサイズ (MB): 10

SMTP-SSL を有効にする

ポート: 465

SMTP リレー

OK リセット

メールサーバー

概要

SMTP

IMAP/POP3

セキュリティ

エイリアス

自動 BCC

キュー

メール ログ

個人

以下クライアントプロトコルを有効にして、メールクライアント (Outlook など) 経由でメールを受信する。

POP3 を有効にする

POP3 SSL/TLS を有効にする

IMAP を有効にする

IMAP SSL/TLS を有効にする

OK リセット

8

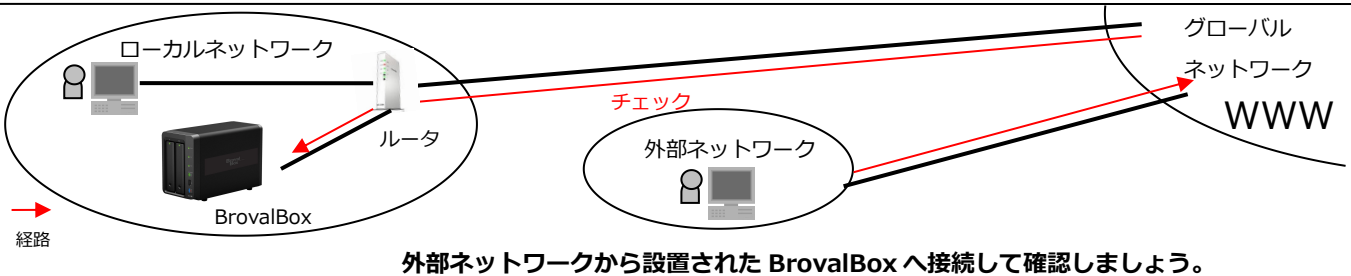
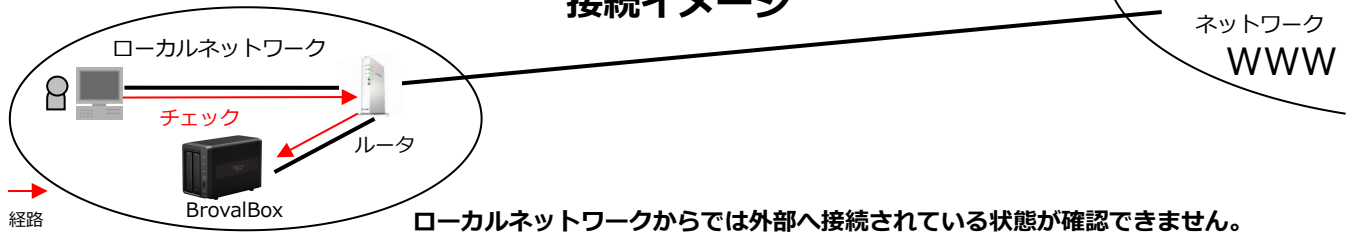
http://〔ドメイン or サブドメイン〕/asm/でアクセスできる

外部ネットワーク環境からブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://〔ドメイン or サブドメイン〕/asm/」と入力し、Appli Station Manager のログイン画面が表示されるか確認します。

- ※ローカルネットワーク環境からは確認できませんので、外部ネットワークよりお試しください。
- ※アクセスできない場合は、巻末のトラブルシューティングをご確認ください。



接続イメージ



9

http://〔ドメイン or サブドメイン〕/dsm/でアクセスできる

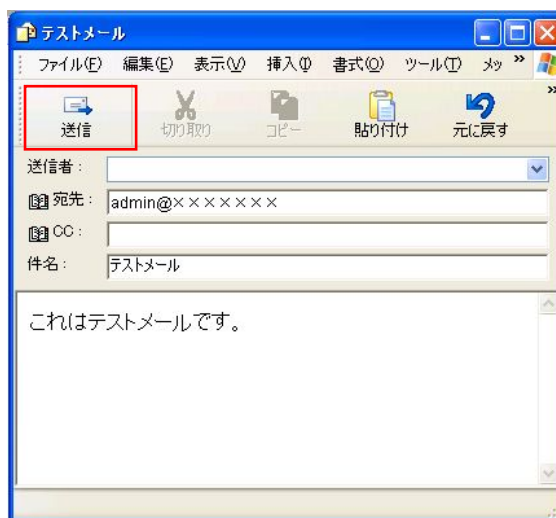
外部ネットワーク環境からブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://〔ドメイン or サブドメイン〕/dsm/」と入力し、Disk Station Manager のログイン画面が表示されるか確認します。

- ※ローカルネットワーク環境からは確認できませんので、外部ネットワークよりお試しください。
- ※アクセスできない場合は、巻末のトラブルシューティングをご確認ください。



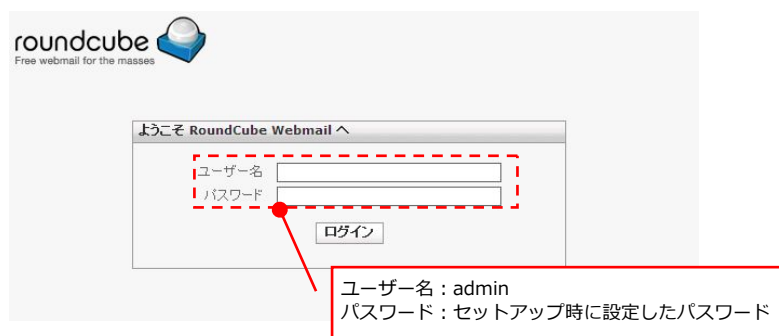
10 admin@〔ドメイン or サブドメイン〕でメールの送受信ができる

メールソフトを起動し、新規メール作成から「admin@ドメイン」と入力し、【送信】ボタンをクリックします。



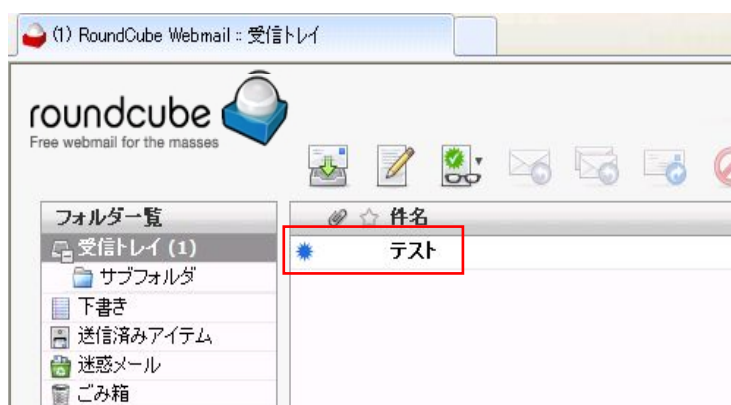
ローカルネットワーク環境からブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://〔ドメイン or サブドメイン〕/mail/」と入力し、ウェブメールのログイン画面が表示されます。


ユーザー名とパスワードを入力して【ログイン】をクリックします。

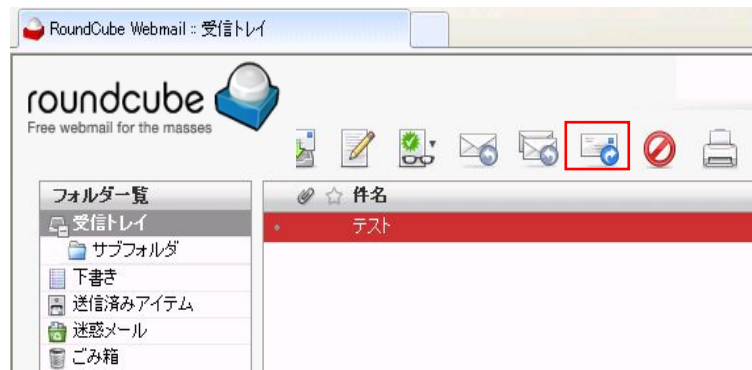


ウェブメールにログイン後は、受信トレイが表示されます。

この受信フォルダに先ほど送ったメールが受信されます。



このメールを返信する為に、テストメールを選択後、【】をクリックします。

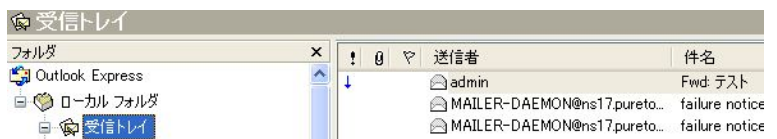


返信フォームが立ち上がりますので、受信者の欄に「送信したメールアドレス」を入力し【**今すぐ送信**】をクリックします。



メールソフトを起動し、メールが送受信出来ることを確認してください。

※メールの送受信ができない場合は、巻末のトラブルシューティングをご確認ください。



トラブルシューティング

～設置、設定がうまくできない場合にご確認ください。～

	症状	対策
1	電源を入れると警告音が鳴る	BrovalBox の電源が「OFF」になっていることを確認したうえで、同梱のキーで HDD トレイのロックを解除し、HDD が正しく差し込まれているかご確認ください。 HDD はトレイの下部をプッシュすると取り出すことができます。
2	DDNS の設定が「正常」にならない	<ul style="list-style-type: none"> ・ DDNS の設定を再度ご確認ください。 ・ BrovalBox を再起動してから再度ご確認ください。
3	前面「LED インジケータ」のランプが正しく点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「STATUS」のランプがオレンジ色に点滅する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ BrovalBox の電源が「OFF」になっていることを確認したうえで、同梱のキーで HDD トレイのロックを解除し、HDD が正しく差し込まれているかご確認ください。 ■ 「LAN」のランプがつかない。 <ul style="list-style-type: none"> ・ LAN ケーブルが正しく接続されていない可能性が考えられますので、接続状況を再度ご確認ください。 ■ 「DISK1」または「DISK2」のランプが、オレンジに点滅する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 内蔵されている HDD が、劣化している可能性がございます。詳しい状況を確認いたしますので、サンファースト株式会社カスタマーサポートまでご連絡ください。
4	パスワードを設定後、そのパスワードを入力しても DiskStation Manager にログインできない	本マニュアルの「管理者パスワードの設定」で設定した「パスワード」をもう一度ご確認の上でログインをしてください。 ※それでもログインができない場合は BrovalBox の管理者 (admin) を初期化する必要がございますので、サンファースト株式会社カスタマーサポートまでご連絡ください。
5	外部からドメイン or サブドメインでアクセスができない	ルーターに設定したポート開放が正しくできていない可能性や、ネットワーク上のセキュリティーなどによってブロックされている可能性がございます。 もう一度、ルーターに設定に誤りがないか、ネットワーク環境に問題がないかご確認ください。
6	admin@〔ドメイン or サブドメイン〕でメールの送信ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・ Mail Server の設定が正しいかどうか、ご確認ください。 ・ 設定したプロバイダ情報に誤りがないか、もう一度ご確認ください。 ・ プロバイダが SMTP 送信サーバーとして許可をしていない場合は別のプロバイダ情報を入力して、お試しください。 ・ ルータ設定にて「25 番ポート」もしくは「587 番ポート」が開放されているか、もう一度ご確認ください。
7	admin@〔ドメイン or サブドメイン〕でメールの受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・ Mail Server の設定が正しいかどうか、ご確認ください。 ・ ルータ設定にて「110 番ポート」が開放されているか、もう一度ご確認ください。
8	Local 環境からでも BrovalBox にアクセスすることができない。	LAN ケーブルが「LAN ポート 1」に接続されているかご確認ください。 LAN ポート 2 に接続されているとアクセスすることができません。